

火災避難用 レスキュータオル

Imabari Rescue Towel



made in japan



Imabari Rescue Towel (design Yohei Miyazaki 2013)

いまばりレスキュータオル Imabari Rescue Towel

© 火災避難用に保存可能な、濡れタオルを作りました。

備えあれば憂いなし……ワンアクションで取り出せるアルミパウチに入っています。

火災時に特に恐ろしいのは、煙です。
煙から鼻と口を守り安全に避難するために、タオルと精製水を
アルミパウチに入れてレトルト滅菌したものです。

北海道へ出張中に地震に遭い、宿泊中のホテルからパンツ姿で
飛び出した経験から思いつき、デザインしました。

「火災時には濡れたタオルで口と鼻を被い低い姿勢で退避してください」と
避難ガイダンスにありますが、緊急でパニック時には、洗面所へ行き、
ハンドタオルを濡らし、「さぁ行こう」といった余裕はありません。

身近に常備頂き、火災時に避難補助として役立つ事が目的です。

Imabari rescue towel inc.

清潔な精製水の入った濡れタオルです。

筒状になっており、手を入れてお使い頂けます。

火災時に開封し、煙を吸わない様に鼻と口を被い、低い姿勢で退避してください。

This wet-towel contains clean purified water.
The cylindrical shape allows you to put your hand into it. In case of fire, open up the package, put your hand into the wet-towel and place it over your nose and mouth to prevent smoke inhalation.
Stay low to the ground when evacuating.

www.imabari-rescue-towel.co.jp



- 名 称：いまばりレスキュータオル
- 殺菌方法：気密性容器に密封し、加圧加熱殺菌
- 内 容：タオル1枚、精製水 ● タオル組成：綿100%
- 保存方法：開封前は直射日光を避け、常温で保存してください。
- 耐用年数：製造日より3年
- 製造発売元：いまばりレスキュータオル株式会社
愛媛県今治市中寺525番地4 TEL 0898-35-2066
- 実用新案：2013-5290



火災時には何よりもスピードが第一です。

煙と火から一秒でも早く安全な場所へ退避するアクションを補助します。

ホテルの部屋やオフィス、学校から一般家屋まで備えることで、火災での被害者を一名でも救うことを目的としています。

消防庁の消防白書によると、日本では建物火災だけでも、年間約3万件、死者は2000名ほどに登ります。

内7割ほどの方が、なんらかの呼吸障害を起こし、亡くなっています。

ホテル等の避難ガイドに火災時は「濡れタオル」で鼻と口を被い低い姿勢で退避するのが基本とされています。

アルミパウチに、精製水とタオルを充填し、レトルト滅菌しています。火災等パニック時にワンアクションで開封頂き、素早い退避を補助します。

防腐剤等の薬品を一切使用せず、タオルと精製水だけです。皮膚に触れても安全です。充填後に加圧加熱殺菌しております。



タオルはホワイトの一色になります。
コットン100%の自然な風合いの今治産タオルを、筒状の縫製後、精製水に浸し、レトルト滅菌しています。通常5年間は品質を保てます。

< こんな所に備えて欲しい製品です >

ホテル 旅館 高層ビルディング 学校 役所 工場 図書館
トンネル火災に備えクルマのグローブボックス 公共施設 病院 地下飲食街
美術館 映画館 地下鉄駅 空港 商店 一般家庭 船 飛行機
百貨店 大型ショッピングモール 人の集まる密閉スポット 他



19 cm × 12 cm (package) 17cm × 21cm (towel)
125 g (towel20g pouch 5g, water 100g)

made in japan

¥ 600 (without tax)



◎ 製品のメリットと目的

火災時に発生する多様な水溶性ガス、(NH₃, H₂SO₄, HCl) ならびに煤煙、煤塵の吸収を減衰する効果。

熱風が発生する為、吸気温度を下げて呼吸を楽にし、不安感を和らげます。

家庭からオフィスまで、人の集まる密閉スポットに幅広く普及し、避難補助具として人の命を守る事が目的です。



株式会社 アイマーク

〒794-0069 愛媛県今治市クリエイティブヒルズ2番地4
TEL (0898) 25-3123 FAX (0898) 25-3160

<http://www.aimark.co.jp>